

第12回九州山岳霊場遺跡研究会「九州の山岳霊場 成果と課題」のご案内

九州山岳霊場遺跡研究会は、九州における山岳霊場遺跡の実態を解明するため、2011年8月に発足した会です。本年は、第11回までの研究会を振り返り、その総括として九州の山岳霊場研究の成果と課題について考える第12回研究会を、福岡県小郡市の九州歴史資料館にて開催いたします。

皆様におかれましては、ぜひ御参加くださいますよう、お願い申し上げます。

九州山岳霊場遺跡研究会 会長 西谷 正

主催 九州山岳霊場遺跡研究会 共催 九州歴史資料館 後援 日本山岳修験学会

◎日程および申し込み等 ※今回は、現地研修会はございません。

＜研究集会＞（事前申し込みが必要です）

日程：令和7年(2025)3月16日(日) 10:00～16:30

会場：九州歴史資料館 研修室（無料駐車場あり）※開館時間：9:30

（西鉄天神大牟田線「三国が丘」駅から徒歩で約700m）

（JR鹿児島本線「原田」駅からタクシーで約10分）

TEL：0942-75-9575（福岡県小郡市三沢5208-3）

参加費：無料

定員：160名（申し込み先着順・定員に達し次第、受付を終了します）

内容・スケジュール：テーマ「九州の山岳霊場 成果と課題」

9:30～10:00 開場・受付

10:00～10:20 開会挨拶 西谷 正（本研究会会長・九州歴史資料館名誉館長）

10:20～11:20 基調講演「九州山岳霊場遺跡研究会の軌跡」
森 弘子（本研究会顧問・福岡県文化財保護審議会会長）

11:20～12:00 研究報告①「山の神仏と海—九州北西部の尊像とそのあり方から—」
井形 進（九州歴史資料館：美術史）

(12:00～13:00 昼食休憩・企画展「高良山の仏教美術」観覧)

13:00～13:40 研究報告②「考古学からみた九州の山岳霊場—近年の成果を中心に—」
岡寺 良（立命館大学：考古学）

13:40～14:20 研究報告③「縁起の史料批判と九州の霊山の古代」
酒井芳司（九州歴史資料館：文献史学）

14:20～15:00 研究報告④「説話・伝承からみた山岳信仰—開聞岳を中心に—」
吉田扶希子（西南学院大学：民俗学）

(15:00～15:20 休憩)

15:20～16:20 パネルディスカッション

コーディネーター：松川博一（九州歴史資料館：文献史学）

パネラー：國生知子（九州歴史資料館：美術史）・岡寺良・酒井芳司・吉田扶希子

16:20～16:30 閉会挨拶 森 弘子（本研究会顧問）

◎問い合わせ先

九州山岳霊場遺跡研究会事務局

〒838-0106 福岡県小郡市三沢 5208-3 九州歴史資料館学芸調査室内 TEL:0942-75-9501

◎参加申し込み方法

氏名(ふりがな)・電話番号・Eメールアドレス・第12回研究集会参加の旨を下記方法にてお知らせ下さい。

・Eメール申し込みの場合は、<ams2011@yahoo.co.jp>まで御送信下さい。

・FAX 申し込みの場合は 0942-75-7834（九州山岳霊場遺跡研究会事務局（九州歴史資料館学芸調査室））に御送信下さい。

・ハガキ申し込みの場合は、事務局（上記問い合わせ先に同じ）まで御郵送ください。

・申し込み締切：令和7年3月13日(木) ※定員になり次第締め切ります。

・電話での申し込みは受け付けておりません。

※館内や近くに飲食店はございません。昼食を持参されることをおすすめします（飲食スペース有）。